

維持管理計画書新旧対照表

改正後	現行																																																																								
<p>第1章 地域及び地積</p> <p>本計画は新潟県佐渡市平清水、泉、中興、千種、金井新保、貝塚、金丸、新穂皆川、大和の地域内にある定款第3条による土地原簿に記載されている土地を地域とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>地目</th> <th>地積(ha)</th> <th>地区名</th> <th>地目</th> <th>地積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐渡市 平清水</td> <td>田</td> <td style="color: red;">61.9</td> <td>佐渡市 貝塚</td> <td>田</td> <td style="color: red;">81.1</td> </tr> <tr> <td>佐渡市 泉</td> <td>〃</td> <td style="color: red;">82.5</td> <td>佐渡市 金丸</td> <td>〃</td> <td style="color: red;">13.1</td> </tr> <tr> <td>佐渡市 中興</td> <td>〃</td> <td style="color: red;">199.3</td> <td>佐渡市 新穂皆川</td> <td>〃</td> <td style="color: red;">3.1</td> </tr> <tr> <td>佐渡市 千種</td> <td>〃</td> <td style="color: red;">191.9</td> <td>佐渡市 大和</td> <td>〃</td> <td style="color: red;">0.3</td> </tr> <tr> <td>佐渡市 金井新保</td> <td>〃</td> <td style="color: red;">176.1</td> <td>合計</td> <td></td> <td style="color: red;">809.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>第2章 地域の現況</p> <p>第1節 地形</p> <p>本地区は北部に島内最高峰の金北山を主峰とする大佐渡山脈、南部は国府川、東部は佐渡市大和、西部は佐和田地区に接し南北に7km程度の台形型をした地域で、金井地区の大部分及び真野地区、新穂地区の一部を含めた耕地809.3haよりなっている。北部の金北山・妙見山を源流とする2級河川新保川、中津川、藤津川の三河川は1/50から1/300の勾配で南部畑野に向かって流れ佐渡第一の長流国府川に合流している。</p> <p>これらの河川が造形した台地の標高約150mから約0.5mの間に耕地、畑地、住宅が散在し、平坦地の国仲平野に連なっている。</p> <p>第2節 気象</p> <p>省略</p> <p>第3節 水利状況</p> <p>1 用水状況</p> <p>本地域の用水系統は、新保川、中津川、藤津川、湯の谷川を用水源とし、各取り入れ堰より通水かんがいをしている。</p> <p>また、県営かんがい排水事業により築造された藤津川ダム、尾嵩郷内ため池や仲之入ため池に代表される各地区のため池等を主として、藤津川及び中津川に設置されたラバーダムによるほ場パイプラインの反復水や地下水（ポンプ揚水）を補給水として受益地に配水している。以前は、一部地域においては用水不足が見受けられたが、小倉ダムの新設及び幹線用水路等の整備により用水の供給不安は軽減されている。</p>	地区名	地目	地積(ha)	地区名	地目	地積(ha)	佐渡市 平清水	田	61.9	佐渡市 貝塚	田	81.1	佐渡市 泉	〃	82.5	佐渡市 金丸	〃	13.1	佐渡市 中興	〃	199.3	佐渡市 新穂皆川	〃	3.1	佐渡市 千種	〃	191.9	佐渡市 大和	〃	0.3	佐渡市 金井新保	〃	176.1	合計		809.3	<p>第1章 地域及び地積</p> <p>本計画は新潟県佐渡市平清水、泉、中興、千種、金井新保、貝塚、金丸、新穂皆川の地域内にある定款第3条による土地原簿に記載されている土地を地域とする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>地目</th> <th>地積(ha)</th> <th>地区名</th> <th>地目</th> <th>地積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>佐渡市 平清水</td> <td>田</td> <td>67.8</td> <td>佐渡市 貝塚</td> <td>田</td> <td>84.6</td> </tr> <tr> <td>佐渡市 泉</td> <td>〃</td> <td>81.1</td> <td>佐渡市 金丸</td> <td>〃</td> <td>16.0</td> </tr> <tr> <td>佐渡市 中興</td> <td>〃</td> <td>222.4</td> <td>佐渡市 新穂皆川</td> <td>〃</td> <td>3.7</td> </tr> <tr> <td>佐渡市 千種</td> <td>〃</td> <td>191.1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>佐渡市 金井新保</td> <td>〃</td> <td>180.8</td> <td>合計</td> <td></td> <td>847.5</td> </tr> </tbody> </table> <p>第2章 地域の現況</p> <p>第1節 地形</p> <p>本地区は北部に島内最高峰の金北山を主峰とする大佐渡山脈、南部は国府川、東部は両津に接し佐渡市貝塚、西部は佐和田に接し佐渡市平清水、泉を境とし南北に7km程度の長方形をした地域で、金井地区の大部分及び真野地区、新穂地区の一部を含めた耕地847.5haよりなっている。北部は相川に接し山林地帯でこれにより、2級河川新保川、中津川、藤津川の三河川に源を発し、南部畑野に向かって1/50から1/300の勾配で傾斜し、標高は最高約150m、最低約0.5mで中間に耕地、畑地、住宅が散在し、国仲平野の一部をなし平坦地に連なっている。</p> <p>又、耕地、宅地の中間を東西に貫通する国道350号線が通り、南に真野地区、畑野地区、新穂地区に通ずる県道等が街の中央に交差し、交通の重要点にもなっている。</p> <p>尚、国道より南側は島内唯一の国仲平野として、佐渡の米どころとなっている。</p> <p>第2節 気象</p> <p>気象は地形の関係により春秋の変化に富み、比較的高緯度に反し、気温は対馬暖流の影響により一般的に温暖で、4月から10月頃までは降雨量が少なく干ばつによる被害を受ける危険が多い。11月から翌年3月までの間には降雨量が比較的多く、降雪を見るが積雪量は30cm内外で、氷結期は1月10日頃より2月20日頃までの約40日間である。</p> <p>第3節 水利状況</p> <p>1 用水状況</p> <p>本地域の用水系統は、新保川、中津川、藤津川、湯の谷川を用水源とし、各取り入れ堰より通水かんがいをしている。</p> <p>また、防衛施設周辺障害防止事業により築造された新保川ダム、県営かんがい排水事業により築造された藤津川ダム、他に仲之入ため池、尾嵩郷内ため池、各地区でのため池等、藤津川、中津川にラバーダムを設置すると共にほ場パイプの還元水及び地下水（ポンプ揚水）を補給水として受益地に配水しているが、一部地域においては用水不足が見受けられる。尚、小倉ダムの完成により国営、県営、団体営の用水路で、用水は豊かになりつつある。</p>	地区名	地目	地積(ha)	地区名	地目	地積(ha)	佐渡市 平清水	田	67.8	佐渡市 貝塚	田	84.6	佐渡市 泉	〃	81.1	佐渡市 金丸	〃	16.0	佐渡市 中興	〃	222.4	佐渡市 新穂皆川	〃	3.7	佐渡市 千種	〃	191.1				佐渡市 金井新保	〃	180.8	合計		847.5
地区名	地目	地積(ha)	地区名	地目	地積(ha)																																																																				
佐渡市 平清水	田	61.9	佐渡市 貝塚	田	81.1																																																																				
佐渡市 泉	〃	82.5	佐渡市 金丸	〃	13.1																																																																				
佐渡市 中興	〃	199.3	佐渡市 新穂皆川	〃	3.1																																																																				
佐渡市 千種	〃	191.9	佐渡市 大和	〃	0.3																																																																				
佐渡市 金井新保	〃	176.1	合計		809.3																																																																				
地区名	地目	地積(ha)	地区名	地目	地積(ha)																																																																				
佐渡市 平清水	田	67.8	佐渡市 貝塚	田	84.6																																																																				
佐渡市 泉	〃	81.1	佐渡市 金丸	〃	16.0																																																																				
佐渡市 中興	〃	222.4	佐渡市 新穂皆川	〃	3.7																																																																				
佐渡市 千種	〃	191.1																																																																							
佐渡市 金井新保	〃	180.8	合計		847.5																																																																				

維持管理計画書新旧対照表

2 排水状況

本地区の排水路は用排水兼用が主であったが、この間区画整理事業を実施した大和田地区や国府川右岸地区などは排水路が整備され、現在県営区画整理事業が実施されている新貝地区の一部を除いて概ね良好である。国営の排水機場としては、中興排水機場と金井排水機場があるが、中興排水機場は常時機械排水して国府川に排水しており、電気代が嵩むことが課題である。金井排水機場は普通期には自然排水しているが、降雨時の出水時には機械排水して湛水被害を最小限に止めており、ほ場整備の早期完成が待たれる。

第4節 耕地面積

1 市町村別、平均一戸あたりの耕作面積

市町村	地目	面積(ha)	農家数(戸)	戸数平均(a)	付記
佐渡市	田	809.3	1,053	76.9	一毛作

第3章 維持管理計画

第1節 目的

この土地改良区は、新保川水系、中津川水系、藤津川水系、湯の谷川水系に関する耕地のかんがい排水事業及びこの地域内にある農用地、或いは農業施設の維持管理事業を施行し、災害の防止、労力の節減と安定により、生産の増強を計り農業経営の合理化農業所得の向上に資することを目的とする。

~~尚、国営佐渡土地改良事業及び県営佐渡地区総合土地改良事業並びに関連する県営若しくは団体営土地改良事業によって造成された農業用水施設については、佐渡土地改良区連合を設立して維持管理を行う。~~

第2節 かんがい施設関係

(1) かんがい施設（用水路を含む）の種類、規模及び維持管理の方法

ア ダム

番号	名称	所在地	集水地区及び面積	構造及び規模				関係地区及び面積	備考
				種類	堤高	堤長	有効貯水量		
1	新保川ダム	金井新保 千種	9.27km ²	コンクリート直線式重力ダム	m 29.0	m 199.0	m ³ 407,000	ha 340.3	削除
1	藤津川ダム	平清水 中興	3.4km ²	ゾーンタイプフィルダム	m 41.3	m 142.0	m ³ 718,000	ha 267	管理棟 取水設備、 水管理システム 1式 道路橋梁

◎ 維持管理の方法

藤津川ダムは新潟県との管理委託契約の基に、藤津川ダム管理規程により、ダム管理責任者を置き、計画的に貯水並びに落水に当たっている。

2 排水状況

本地区の大部分の水路は用排水兼用であり、ほ場も概ね整備され排水も貝塚、金井新保地区の一部を除いて概ね良好である。普通期には自然排水と機械排水により国府川に排水している。国営の排水機場としては、中興排水機場と金井排水機場があり、洪水時には稼働して湛水被害を止めている。

追加

第3章 維持管理計画

第1節 目的

この土地改良区は、新保川水系、中津川水系、藤津川水系、湯の谷川水系に関する耕地のかんがい排水事業及びこの地域内にある農用地、或いは農業施設の維持管理事業を施行し、災害の防止、労力の節減と安定により、生産の増強を計り農業経営の合理化農業所得の向上に資することを目的とする。

尚、国営佐渡土地改良事業及び県営佐渡地区総合土地改良事業並びに関連する県営若しくは団体営土地改良事業によって造成された農業用水施設については、佐渡土地改良区連合を設立して維持管理を行う。

第2節 かんがい施設関係

1. かんがい施設の種類及び維持管理の方法

(1) ダム（用水施設）

番号	名称	所在地	集水地区及び面積	構造及び規模				関係地区及び面積	備考
				種類	堤高	堤長	有効貯水量		
1	新保川ダム	金井新保	9.27km ²	コンクリート直線式重力ダム	m 29.0	m 199.0	m ³ 407,000	ha 340.3	
2	藤津川ダム	平清水 中興	3.4km ²	ゾーンタイプフィルダム	m 41.3	m 142.0	m ³ 718,000	ha 268.1	

◎ 維持管理の方法

新保川ダムは新潟県佐渡地域振興局で維持管理がなされており、佐渡市で一部協力をしている状況である。

藤津川ダムは新潟県との管理委託契約の基に、藤津川ダム管理規程により、ダム管理責任者を置き、計画的に貯水並びに落水に当たっている。

維持管理計画書新旧対照表

イ 用水路

新保川、中津川、湯の谷川からの用水取水については、堰を通じてコンクリート三面張り、ヒューム管、土管、素堀溝の用水路となっている。
 藤津川ダムからの用水取水は県営幹線水路及び支線水路として、パイプライン化で铸铁管φ600～500m/mの大きさの埋設用水路となっている。

(2) 用水路

新保川、中津川、湯の谷川からの用水取水については、堰を通じてコンクリート三面張り、ヒューム管、土管、素堀溝の用水路となっております。
 藤津川ダムからの用水取水は県営幹線水路及び支線水路として、パイプライン化で铸铁管φ600～500m/mの大きさの埋設用水路となっております。

番号	用水路名	延長(m)	構造	管理者	維持管理
①	小倉幹線用水路	16,380.00	水輸送塗覆装鋼鉄ダクタイル铸铁管φ800～φ1000	改良区	管理委託 佐渡土地改良区連合
②	新保用水路	1,615.24	ダクタイル铸铁管φ600～φ700	改良区	管理委託 佐渡土地改良区連合
③	新保用水路(注水施設)	—	注水口	改良区	管理委託 佐渡土地改良区連合
④	水管理施設	—	水管理施設(中央管理所)	改良区	管理委託 佐渡土地改良区連合
⑤	管水路(パイプライン) 国府川右岸地区	18,419.10	硬質塩化ビニル管 VUφ125～500 空気弁、排泥弁、その他パイプライン付 帯設備1式、市道119号線道路暗渠11m	改良区	中興事業区
⑥	大堰江用水路	1,840.50	鉄筋コンクリート水路 B1.60×H1.00 L=201.2m、二次製品水路 BF800 L=956.6m、 L=683.3m 大堰頭首工 取水施設(門柱)鉄筋コン クリート	改良区	各江総代 大堰、西方、新 保、太子堂、貝 塚、野田、船津、 唐崎
⑦	郷内用水路	569.00	現場打ちコンクリート水路 B0.70～0.50× H0.45 L=237.0m、二次製品水路 U型450 L=97.7m、BF400 L=71.5m BF600 L=162.8m	改良区	平泉水利調整委 員会
⑧	新田江用水路 平清水地内	519.71	ベンチフリューム舗装水路 BF 450mm～500mm	改良区	受益者
⑨	赤坂第4工区地区外水 路(中興地内)	50.00	BF 700mm L=23m 用水吐工 L=4m HF 600×400 L=23m	改良区	受益者
⑩	赤坂第1工区地区外用 水路(中興地内)	268.00	ベンチフリューム BF=300mm	改良区	受益者
⑪	赤坂第2工区地区外用 水路(中興地内)	79.00	ベンチフリューム BF=300mm	改良区	受益者
⑫	第2種横断工・第3種横 断工(泉地内)	17.00	BFBOX400型 L=7m VS400×500 L=10m	改良区	受益者
⑬	地区外用水路 泉地内	15.00	ベンチフリューム BF=300mm	改良区	受益者
⑭	張山江用水路 貝塚地内	239.30	ベンチフリューム舗装水路 BFB400×400	改良区	受益者
⑮	地区外用排水路 平清水地内	128.00	BFB400×400	改良区	受益者

用水路名	延長	構造	管理者
小倉幹線用水路	5,530m	水輸送塗覆装鋼管φ900 ダクタイル铸铁管φ500～φ800	佐渡土地改良区連合(仮)
新保用水路	920m	ダクタイル铸铁管φ600～φ700	佐渡土地改良区連合(仮)
国仲用水路	4,160m	ダクタイル铸铁管φ400～φ450	佐渡土地改良区連合(仮)
大和支線用水路	1,420m	ダクタイル铸铁管φ150	佐渡土地改良区連合(仮)
中津支線用水路1号	330m	塩ビ管VUφ75	佐渡土地改良区連合(仮)
中津支線用水路2号	320m	ダクタイル铸铁管φ300	佐渡土地改良区連合(仮)
中興支線用水路	590m	ダクタイル铸铁管φ75	佐渡土地改良区連合(仮)
新保支線用水路	130m	塩ビ管VUφ75	佐渡土地改良区連合(仮)

維持管理計画書新旧対照表

⑯	立野新田江用水路 平清水地内	998.00	BF400mm L=998m	改良区	受益者
⑰	藤津川幹線用水路 (パイプライン)	5,980.00	塩ビ管及び鋼管 φ500mm~600mm	改良区	藤津川ダム 維持管理委員会

◎ 維持管理の方法

新保川、中津川、藤津川、湯の谷川の各堰から取水する通水かんがいについては、それぞれの地区で選出された役員で維持管理組合を設置し、その堰及び水路の維持管理に当たっている。

新保川には21か所の堰江があり、各江から選出された江総代により取水管理を行っている。この水系の地域から選出された15名の役員で新保川水系事業区を設置し小倉ダムの放流量管理、洪水時の緊急連絡、渇水時の配分調整などを行っている。

藤津川については、14名の役員構成で藤津川ダム維持管理委員会を設置し、主に配水調整やダム付近の草刈り、ダム底部の堆積土砂や流木等の除去作業などを行い、用水取水の適正な維持管理を行っている。

なお、受益地の補給水として国営佐渡土地改良事業及び県営佐渡地区総合土地改良事業並びに関連する団体営土地改良事業によって造成された農業用水施設(用水路)については、管理委託及び操作委託のもと佐渡土地改良区連合が管理している。

ウ 井堰

(藤津川)

番号	名称	所在地	取水 河川名	構造			関係地区 及び 面積(ha)	維持管理 の方法	備考
				規模	堤高 (m)	堤長 (m)			
1	内野堰	平清水	藤津川 右岸	土管暗渠 φ150mm			0.12	受益者	取水して いない
2	大堰	平清水	藤津川 左岸	コンクリート固定堰 取水口開渠	3.00	10.80	10.70	受益者	
3	内山堰	平清水	藤津川 右岸	ヒューム管暗渠 φ300mm			1.80	受益者	取水して いない
4	毘沙門堰	平清水	藤津川 右岸	コンクリート固定堰 取水口ヒューム管 φ200mm	1.50	7.50	0.40	受益者	
5	与八郎堰	平清水	藤津川 左岸	コンクリート固定堰 取水口ヒューム管 φ200mm	1.50	10.07	0.70	受益者	取水して いない
6	季三郎堰	平清水	藤津川 右岸	素掘開渠	0.45	0.45	0.60	受益者	取水して いない
7	安平堰	平清水	藤津川 左岸	コンクリート固定堰	1.00	9.50	20.00	受益者	

◎ 維持管理の方法

新保川、中津川、藤津川、湯の谷川の水路の維持管理については、それぞれの地区で選出の役員で維持管理組合を設置し、その川の維持管理に当たっている。

特に、新保川には21ヶ所の堰江があり、各江から22名の新保川水系氏子総代が居て、その他に新保川水系事業区を設置して、15名の委員(任期4年)で新保川用水取水の適正な運営維持管理を行っている。

一方、藤津川についても、藤津川ダム維持管理委員会を設置して14名の役員構成で、年間700万円前後の予算収支で運営され、主に配水調整やダム付近の草刈り、ダム底部の堆積土砂や流木等の除去作業にあたり、受益者の用水取水の適正な維持管理を行っております。

又、国営小倉ダムからの用水供給については、受益地の補給水として国営佐渡土地改良事業及び県営佐渡地区総合土地改良事業並びに関連する団体営土地改良事業によって造成された農業用水施設(用水路)については、佐渡土地改良区連合を設立して維持管理を行う。

(3) 井堰

(藤津川)

番号	名称	所在地	取水 河川名	構造			関係地区 及び 面積	維持管理 の方法	備考
				規模	堤高 (m)	堤長 (m)			
1	内野堰	平清水	藤津川 右岸	土管暗渠 φ150mm			ha 0.12	維持管理 委員会に 一任	
2	大堰	平清水	藤津川 右岸	コンクリート帯工 取水口開渠	m 0.30	m 0.30	ha 10.70	〃	
3	内山堰	平清水	藤津川 右岸	ヒューム管暗渠 φ300mm			ha 1.80	〃	
4	毘沙門堰	平清水	藤津川 右岸	取水口ヒューム管 φ200mm			ha 0.40	〃	
5	与八郎堰	平清水	藤津川 左岸	コンクリート固定堰 取水口ヒューム管 φ200mm			ha 0.70	〃	
6	季三郎堰	平清水	藤津川 右岸	素掘開渠	m 0.45	m 0.45	ha 0.60	〃	
7	安平堰	平清水	藤津川 右岸	木樋管	m 0.26	m 0.26	ha 20.00	〃	

維持管理計画書新旧対照表

8	宇平堰	平清水	藤津川 左岸	ヒューム管暗渠 φ200mm			1.40	受益者	
9	東坊堰	平清水	藤津川 右岸	コンクリート固定堰	2.00	8.50	5.00	受益者	
10	徳右エ門 堰	泉	藤津川 左岸	コンクリート函渠	0.25	0.25	0.70	国仲西部 土地改良 区	
	藤平堰	泉	藤津川 左岸	ヒューム管 φ400mm			7.20	受益者	廃止
11	泉頭首工	泉1597地 先	藤津川 右岸	コンクリート帯工 四方十字ブロック 手動式簡易ゲート φ600mm	1.50	5.20	129.80	藤津川ダム 維持管理委員 会	
12	湯の谷一 の堰	泉478地先	藤津川 右岸	コンクリート函館	0.20	0.25	2.00	国仲西部 土地改良 区	
13	湯の谷二 の堰	中興1226 -1 地先	藤津川 左岸	ヒューム管 φ400mm			4.80	受益者	
14	湯の谷三 の堰	泉282地先	藤津川 右岸	ヒューム管 φ300mm			2.70	受益者	
15	藤津川統 合堰 (ラバー 堰)	中興及び 泉 地先	藤津川 右岸・左 岸	ゴム引布製起状 1 基 取水樋管 2基 用水路(ベンチフ リユーム、 ヒューム管、集水枡 等) 動力 モーター 1.5kW/4P	1.10	6.00		中興事業 区	

(中津川)

番号	名称	所在地	取 水 河川名	構 造			関係地区 及び 面積 (ha)	維持管理 の方法	備考
				規模	堤高 (m)	堤長 (m)			
1	吐の口境 堰 (ラバー 堰)	千種914- 1 地先	中津川 右岸・左 岸	ゴム製起状堰 (空気式) 1 基	1.30	6.00	右岸 76.40 左岸 3.28	中興事業 区	
2	地藏堰	中興乙 213-1地 先	中津川 右岸	コンクリート樋管	1.50	4.60	93.00	受益者	廃止

8	宇平堰	平清水	藤津川 右岸	ヒューム管暗渠 φ200mm			ha 1.40	〃	
9	東坊堰	平清水	藤津川	ヒューム管 φ250mm			ha 5.00	〃	
10	徳右エ門 堰	泉	藤津川 左岸	コンクリート函渠	m 0.25	m 0.25	ha 0.70	〃	
11	藤平堰	泉	藤津川 左岸	ヒューム管 φ400mm			ha 7.20	〃	
12	泉頭首工	泉1597地 先	藤津川 右岸	コンクリート帯工 四方十字ブロック 手動式簡易ゲート φ600mm	m 1.50	m 5.20	ha 129.80	〃	
13	湯の谷一 の堰	泉478地先	藤津川 右岸	コンクリート函館 B0.20m×H0.25m			ha 2.00	〃	
14	湯の谷二 の堰	中興1226 -1 地先	藤津川 左岸	ヒューム管 φ400mm			ha 4.80	〃	
15	湯の谷三 の堰	泉282地先	藤津川 右岸	ヒューム管 φ300mm			ha 2.70	〃	

(中津川)

番号	名称	所在地	取 水 河川名	構 造			関係地区 及び 面 積	維持管理 の方法	備考
				規模	堤高 (m)	堤長 (m)			
1	吐の口境 堰 (ラバー 堰)	千種914- 1 地先	中津川 右岸・左 岸	ゴム製起状堰 (空気式) 1 門	m 1.30	m 6.00	ha 76.40 左岸 3.28	維持管理 委員会に 一任	
2	地藏堰	中興乙 213-1地 先	中津川 右岸	コンクリート樋管	m 1.50	m 4.60	ha 93.00	〃	

維持管理計画書新旧対照表

2	岩江堰	中興乙 2793-2地 先	中津川 右岸	コンクリート帯工	0.75	0.75	11.00	中興事業 区	
3	緑の妻堰	千種1136- 1 地先	中津川 左岸	コンクリート樋管	0.25	0.30	11.00	受益者	
4	与七郎堰	中興乙 1626 地先	中津川 右岸	丸太堰 取入水口素掘	0.60	0.40	0.50	受益者	取水し ていな い
5	小松堰	中興	中津川 右岸	コンクリート床固 ヒューム管φ250mm			1.00	受益者	取水し ていな い
6	城の江堰	中興乙186 地先	中津川 左岸	丸太床止 取入水口ヒューム管 φ200mm			0.20	受益者	取水し ていな い
7	権平堰	中興	中津川 右岸	コンクリート固定堰 ヒューム管φ150mm		4.00	0.30	受益者	取水し ていな い
8	長八堰	千種	中津川 左岸	取入口野石積護岸素 掘溝	0.80	0.40	0.20	受益者	取水し ていな い
9	七兵衛堰	中興乙 1683 地先	中津川 右岸	野石積護岸床止 取水口土管φ150mm	4.00	1.00	0.50	受益者	
10	釜山大堰	中興乙 1709 地先	中津川 右岸	頭首工石張コンク リート 取水口土管φ250mm			57.00	中興事業 区	
11	忠助堰	中興乙 1714 地先	中津川 右岸	石積床止ヒューム管 φ250mm		2.00	1.20	受益者	取水し ていな い
12	イズナ沢 堰	中興乙 1718-1	中津川 右岸	素掘	0.30	1.00	13.00	受益者	
13	新平堰	中興	中津川 右岸	丸太床止 コンクリートU字管	0.30	0.20	2.00	受益者	小堰
14	古堰	千種	中津川 左岸	コンクリート帯工 取水口ヒューム管 φ400mm	0.30	1.00	0.30	受益者	
15	甲烏堰 コオガラ ス	中興	中津川 右岸	河床コンクリート張り 取水口ヒューム管 φ450mm 平巻式ゲート	0.30	1.00	57.00	中興事業 区	

3	岩江堰	中興乙 2796-2 地先	中津川 右岸	コンクリート帯工	m 0.75	m 0.75	ha 11.00	''	
4	緑の妻堰	千種1136- 1 地先	中津川 左岸	コンクリート樋管	m 0.25	m 0.30	ha 11.00	''	
5	与七郎堰	中興乙 1626 地先	中津川 右岸	丸太堰 取入水口素掘	m 0.60	m 0.40	ha 0.50	''	
6	小松堰	中興	中津川 右岸	コンクリート床固 ヒューム管φ250mm			ha 1.00	''	取水し ていな い
7	城の江堰	中興乙186 地先	中津川 左岸	丸太床止 取入水口ヒューム管 φ200mm			ha 0.20	''	
8	権平堰	中興	中津川 右岸	コンクリート固定堰 ヒューム管φ150mm		m 4.00	ha 0.30	''	
9	長八堰	千種	中津川 左岸	取入口野石積護岸素 掘溝	m 0.80	m 0.40	ha 0.20	''	
10	七平堰	中興乙 1683 地先	中津川 右岸	野石積護岸床止 取水口土管φ150mm	m 4.00	m 1.00	ha 0.50	''	
11	釜山大堰	中興乙 1709 地先	中津川 右岸	頭首工石張コンク リート 取水口土管φ250mm			ha 57.00	''	
12	忠助堰	中興乙 1714 地先	中津川 右岸	石積床止ヒューム管 φ250mm		m 2.00	ha 1.20	''	
13	イズナ沢 堰	中興乙 1718-1	中津川 右岸	素掘	m 0.30	m 1.00	ha 13.00	''	
14	新平堰	中興	中津川 右岸	丸太床止 コンクリートU字管	m 0.30	m 0.20	ha 2.00	''	
15	古堰	千種	中津川 左岸	素掘	m 0.30	m 1.00	ha 0.30	''	
16	甲烏堰 コオガラ ス	中興	中津川 右岸	吐口石張 河床コンク リート張り 取水口素 掘	m 0.30	m 1.00	ha 57.00	''	

維持管理計画書新旧対照表

16	忠右エ門堰	中興	中津川右岸	素掘溝	0.70	0.40	0.60	受益者	取水していない
17	忠五郎堰	中興乙1793	中津川右岸	素掘溝	1.00	0.40	0.20	受益者	取水していない
18	村田堰	千種	中津川左岸	取水口素掘 床止	0.80	0.30	0.50	受益者	取水していない
19	五郎平堰	中興	中津川右岸				0.10	受益者	取水していない
20	五右エ門堰	千種乙1023地先	中津川左岸	河床野面石張素掘	1.00	0.30	1.00	受益者	取水していない

17	忠右エ門堰	中興	中津川右岸	素掘溝	m 0.70	m 0.40	ha 0.60	''	
18	忠五郎堰	中興乙1793	中津川右岸	素掘溝	m 1.00	m 0.40	ha 0.20	''	
19	村田堰	千種	中津川左岸	取水口素掘 床止	m 0.80	m 0.30	ha 0.50	''	
20	五郎平堰	中興	中津川右岸				ha 0.10	''	取水していない
21	五右エ門堰	千種乙1023地先	中津川左岸	河床野面石張素掘	m 1.00	m 0.30	ha 1.00	''	取水していない

(新保川)

番号	名称	所在地	取水河川名	構造			関係地区及び面積 (ha)	維持管理の方法	備考
				規模	堤高 (m)	堤長 (m)			
1	藤五郎堰	千種乙860地先	新保川右岸	コンクリート帯工石積乗越堤防	0.50	1.00	20.30	受益者	
2	殿江堰(夏渡り堰)	千種1199地先	新保川左岸	コンクリート帯工石積乗越堤防		20.00	27.50	受益者	
3	大堰	千種1616地先	新保川左岸	コンクリート帯工	1.50	0.30	177.90	受益者	
4	下江堰	千種甲1058地先	新保川右岸	石積製取水口	0.50	1.00	45.50	受益者	
5	江の下堰	千種	新保川右岸	コンクリート帯工ヒューム管φ400mm			0.40	受益者	
6	鴨沢堰	千種	新保川右岸	コンクリート帯工ヒューム管φ400mm 25本	0.40	1.50	1.80	受益者	
7	古堰	千種	新保川左岸	石積乗越堤防		20.00	15.10	受益者	

(新保川)

番号	名称	所在地	取水河川名	構造			関係地区及び面積	維持管理の方法	備考
				規模	堤高	堤長			
1	藤五郎堰	千種乙860地先	新保川右岸	コンクリート帯工石積乗越堤防	m 0.50	m 1.00	ha 20.30	維持管理委員会に一任	
2	殿江堰(夏渡り堰)	千種1199地先	新保川左岸	コンクリート帯工石積乗越堤防		m 20.00	ha 27.50	''	
3	大堰	千種1616地先	新保川左岸	コンクリート帯工	m 1.50	m 0.30	ha 177.90	''	
4	下江堰	千種甲1058地先	新保川右岸	石積製取水口	m 0.50	m 1.00	ha 45.50	''	
5	江の下堰	千種	新保川右岸	コンクリート帯工ヒューム管φ400mm			ha 0.40	''	
6	鴨沢堰	千種	新保川右岸	コンクリート帯工ヒューム管φ400mm 25本	m 0.40	m 1.50	ha 1.80	''	
7	古堰	千種	新保川左岸	石積乗越堤防		m 20.00	ha 15.10	''	

維持管理計画書新旧対照表

8	弥右エ門堰	千種	新保川右岸	石積乗越堤防		30.00	0.30	受益者	鴨沢堰より供給
9	竹網堰(竹波堰)	千種	新保川右岸	石積乗越堤防		20.00	0.70	受益者	
10	半平堰	千種	新保川左岸	ヒューム管φ200mm			0.40	受益者	取水不能
11	坊沢堰	千種	新保川右岸	石積乗越堤防 素掘	1.00	0.30	3.80	受益者	
12	金子堰	千種	新保川左岸	コンクリート帯工 手動捲揚げ機付 ヒューム管φ300mm			0.40	受益者	
13	新江堰	千種甲 2201-1 地先	新保川左岸	ボックスカルバート B=1.0m×H=1.0m			3.80	受益者	
14	宝蔵坊堰	千種乙 1706-1 地先	新保川右岸	ボックスカルバート B=1.0m×H=1.0m			7.60	受益者	
15	配当堰	千種甲 1557	新保川左岸	剛構造樋管1基 (B 1.0m×H 1.0m) 及び水路施設1式			4.70	受益者	平成15年県より譲与
16	丸兵衛堰	千種	新保川右岸	木工沈床ヒューム管 φ250mm				受益者	宝蔵坊堰に統合
16	六右エ門堰	千種	新保川右岸	ヒューム管φ200mm			3.00	受益者	
17	思川堰(そうろう堰)	千種乙 1631 地先	新保川右岸	ヒューム管全巻 鉄筋コンクリート造φ600mm 水路 無筋コンクリート造 φ1400mm 柵 鉄筋コンクリート造 1600×1600 取水樋管 12.70m 取付水路工 84m		42.00		思川水系管理組合	
18	治郎吉堰	金井新保 1321-2、 1322-2、 1469地先	新保川左岸	水路 無筋コンクリート造φ850mm 取水口 無筋コンクリート造 1500×1600 取水樋管 13.117m 堤外取水路 118.5m		0.30		受益者	関根橋上流左岸

8	弥右エ門堰	千種	新保川右岸	石積乗越堤防		m 30.00	ha 0.30	〃	鴨沢堰より供給
9	竹網堰(竹波堰)	千種	新保川右岸	石積乗越堤防		m 20.00	ha 0.70	〃	
10	半平堰	千種	新保川左岸	ヒューム管φ200mm			ha 0.40	〃	取水不能
11	坊沢堰	千種	新保川右岸	石積乗越堤防 素掘	m 1.00	m 0.30	ha 3.80	〃	
12	金子堰	千種	新保川左岸	コンクリート帯工 手動捲揚げ機付 ヒューム管φ300mm			ha 0.40	〃	
13	新江堰	千種甲 2201-1 地先	新保川左岸	ボックスカルバート B=1.0m×H=1.0m			ha 3.80	〃	
14	宝蔵坊堰	千種乙 1706-1 地先	新保川右岸	ボックスカルバート B=1.0m×H=1.0m			ha 7.60	〃	
15	配当堰	千種甲 1557	新保川左岸	剛構造樋管1基 (B 1.0m×H 1.0m) 及び水路施設1式			ha 4.70	〃	平成15年県より譲与
16	丸兵衛堰	千種	新保川右岸	木工沈床ヒューム管 φ250mm				〃	宝蔵坊堰に統合
17	六右エ門堰	千種	新保川右岸	ヒューム管φ200mm			ha 3.00	〃	
18	思川堰(そうろう堰)	千種乙 1631 地先	新保川右岸	ヒューム管全巻 鉄筋コンクリート造φ600mm 水路 無筋コンクリート造 φ1400mm 柵 鉄筋コンクリート造 1600×1600 取水樋管 12.70m 取付水路工 84m		42.00	ha 42.00	〃	
19	治郎吉堰	千種乙 1668 地先	新保川左岸	水路 無筋コンクリート造φ850mm 取水口 無筋コンクリート造 1500×1600 取水樋管 13.117m 堤外取水路 118.5m			ha 0.30	〃	

維持管理計画書新旧対照表

19	岩江堰	金井新保乙224-2地先	新保川左岸	鉄筋コンクリート函渠(ボックスカルバート) B=0.8m H=0.8m	0.80	0.80	63.60	受益者	
20	杉の木堰	金井新保	新保川左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造	0.60	0.60	36.00	受益者	
21	八坪田堰	千種208地先	新保川右岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 B=0.45m H=0.3m	0.30	0.45	6.10	思川水系管理組合	
23	八反所堰	金井新保地先	新保川左岸	石樋管	0.60	0.60			杉の木堰に統合

◎ 維持管理の方法

井堰の維持管理については、各河川の藤津川、中津川、新保川各水系の役員とそれぞれの堰、江の係によって維持管理されてきている。

- 1) 藤津川の堰は殆ど受益者によって管理されているが、耕作地の減少により使用していない堰が増えており、現在使用している堰は9か所となっている。
- 2) 中津川については中興事業区が管理している堰は4か所で他は受益者が管理している。受益者が管理している堰は耕作地の減少により使用している堰の数は年々減少している。
- 3) 新保川には21の堰があるが、その内、思川水系管理組合の管理が2か所、他は受益者管理となっている。

エ ため池・堤

番号	名称	所在地	取水地区及び面積	構造及び規模				関係地区及び面積 (ha)	備考
				種類	堤高 (m)	堤長 (m)	有効貯水量 (m ³)		
1	尾嵩郷内	平清水 636 地先	0.61km ²	土堰堤	16.0	73.0	150,000	65.7	斜樋φ150 土砂吐けゲート B=10m H=8m 平泉水利調整委員会
2	岩江堤	泉甲 1011 地先		土堰堤	5.0	35.0	3,000	53.0	受益者管理
3	柱山堤	中興乙 2768		土堰堤	5.0	75.0	3,000	34.8	新田江水利組合

20	岩江堰	金井新保乙224-2地先	新保川左岸	鉄筋コンクリート函渠(ボックスカルバート) B=0.8m H=0.8m	m 0.80	m 0.80	ha 63.60	〃	
21	杉の木堰	金井新保	新保川左岸	右組函渠	m 0.60	m 0.60	ha 36.00	〃	
22	八坪田堰	千種208地先	新保川右岸	木製樋管	m 0.30	m 0.45	ha 6.10	〃	
23	八反所堰	金井新保	新保川左岸	石樋管	m 0.60	m 0.60		〃	杉の木堰に統合

◎ 維持管理の方法

井堰の維持管理については、用水路のところで述べたとおり、各河川の藤津川、中津川、新保川各水系の役員とそれぞれの堰、江の係によって維持管理されてきている。

- 1) 藤津川は昭和61年ダム完成前は21ヶ所の堰が存在していたが、ダム完成によるパイプライン化と河川改修工事により、11ヶ所の堰が廃止され現在は藤平堰より上の方9ヶ所があるだけである。これも縮の木橋より上の河川改修が進むことにより、統合されて少なくなる。
 - 2) 中津川も以前21ヶ所堰があったが、河川改修等により現在17ヶ所が堰として使用されている。これも現在、国道350号の上で改修が止まっているが、さらに進めば少なくなる。
 - 3) 新保川については、23ヶ所の堰のところ3ヶ所統合等により、現在20ヶ所の堰が使用されている。
- ※以上の各河川の堰、江の管理は、春先になれば、堰、江の取水口の土砂ザライあるいは土手の草刈りを毎年実施しやすくしている。

(4) ため池

番号	名称	所在地	取水地区及び面積	構造及び規模				関係地区及び面積	備考
				種類	堤高	堤長	有効貯水量		
1	尾嵩郷内	平清水	0.61km ²	土堰堤	m 16.0	m 73.0	m ³ 150,000	ha 65.7	斜樋φ150 土砂吐けゲート B=10m H=8m
2	岩江堤	〃		土堰堤	m 5.0	m 35.0	m ³ 3,000	ha 53.0	
3	柱山堤	〃		土堰堤	m 5.0	m 75.0	m ³ 3,000	ha 34.8	

維持管理計画書新旧対照表

4	立野沢ため池 (天向堤)	平清水 316-6 中興乙 3486		土堰堤	10.0	40.0	5,000	23.3	野田ため池組合
5	洞泉寺池	泉		土堰堤	12.0	50.0	3,000	6.8	令和6年度廃止
5	仲之入ため池	中興乙 2447	40.0ha	土堰堤	14.0	121.0	391,000	70.5	取水施設、余水吐、土砂吐ゲートB=6m H=6m φ200 中興事業区
6	あげの上ため池	中興乙 2770		土堰堤	10.0	40.0	5,000	15.3	老之堰江管理組合
7	桜堤	中興乙 2773		土堰堤	2.5	13.0	1,000	1.8	受益者管理
8	五右エ門堤	中興乙 2674-2		土堰堤	3.0	33.0	1,000	1.5	不使用 湛水の形跡無し
9	立野ため池	中興乙 3492-1		土堰堤	3.0	20.0	3,000	3.5	不使用 夏場は涸れ池、冬場は湛水
10	長右エ門堤	中興乙 2437		土堰堤	2.5	32.0	3,000	2.0	受益者管理
11	赤坂堤	中興乙 2430		土堰堤	2.0	28.0	2,000	1.3	受益者管理
12	前田屋堤	中興乙 433		土堰堤	3.5	35.0	3,000	5.2	不使用 現況林

4	立野沢ため池	〃		土堰堤	10.0	40.0	5,000	23.3	
5	洞泉寺池	泉		土堰堤	12.0	50.0	3,000	6.8	
6	仲之入ため池	中興	40.0ha	土堰堤	14.0	121.0	391,000	70.5	H8~H11県営ため池等整備事業で取水施設、土砂吐ゲート、余水吐を改修
7	あげの上ため池	〃		土堰堤	10.0	40.0	5,000	15.3	
8	桜堤	〃		土堰堤	2.5	13.0	1,000	1.8	
9	五右エ門堤	〃		土堰堤	3.0	33.0	1,000	1.5	
10	立野ため池	〃		土堰堤	3.0	20.0	3,000	3.5	
11	長右エ門堤	〃		土堰堤	2.5	32.0	3,000	2.0	
12	赤坂堤	〃		土堰堤	2.0	28.0	2,000	1.3	
13	前田屋堤	〃		土堰堤	3.5	35.0	3,000	5.2	

維持管理計画書新旧対照表

13	中の馬場ため池	貝塚 1197		土堰堤	3.0	40.0	2,000	30.7	不使用 殿江
14	大堰ため池	貝塚 1199		土堰堤	3.0	28.0	6,000	29.6	不使用 殿江
15	長池	千種乙 882-4		土堰堤	2.0	45.0	1,000	15.0	千種西郷 維持管理組合
16	新保江ため池	金井 新保 乙1174- 1		均一型 フィルダ ム	6.3	292.0	5,900	21.5	新保江 水利組合
17	助四郎堤	金井 新保 乙1184		土堰堤	4.0	43.0	2,000	28.7	太子堂江
18	殿江堰	貝塚 880-4		土堰堤	3.0	48.0	3,000	13.0	受益者管理

14	中の馬場ため池	千種		土堰堤	3.0	40.0	2,000	30.7	
15	大堰ため池	〃		土堰堤	3.0	28.0	6,000	29.6	
16	長池	〃		土堰堤	2.0	45.0	1,000	15.0	
17	新保江ため池	金井 新保		均一型 フィルダ ム	6.3	292.0	5,900	21.5	
18	助四郎堤	〃		土堰堤	4.0	43.0	2,000	28.7	
19	殿江堰	貝塚		土堰堤	3.0	48.0	3,000	13.0	

追加

◎ 維持管理の方法

管内には4つの特定農業用ため池を含む18のため池が登録されており、維持管理組合や受益者によって管理されているが、管理者がわからず使用していないため池も散見する。使用していないため池については、今後詳細な実態調査を行い、廃止等を検討する必要がある。

オ さく井(揚水機)

No	名称	所在地	年度	掘削 深度	井径	ケー シング	揚水機		原動機		付 記
							種類	口径	種類	口径	
1	千種境2号揚水機	千種809-1	H2	60m	350mm	200mm	タービ ンポン プ	80mm	クボタ (EA11-NB) PS ディーゼル 487 CC H6年度入替	10.5 PS 487 CC	揚水量 1,180ℓ/min 吸管 VP φ80mm 9.3m ストレーナー位置 14.0m~ 25.0m、30.0m~33.0m 自然水位 3.0m 揚水水位 9.85m ——— 栖川
2	千種牛金揚水機	千種	S55	60m	200mm		水中ポ ンプ		モーター		揚水量 350ℓ/min ※令和2年に廃止

(5) さく井(揚水機)

No	名称	所在地	年度	掘削 深度	井径	ケー シング	揚水機		原動機		付 記
							種類	口径	種類	口径	
1	千種境2号揚水機	千種809-1	H2	60m	350mm	200mm	タービ ンポン プ	80mm	クボタ (EA11-NB) PS ディーゼル 487 CC H6年度入替	10.5 PS 487 CC	揚水量 1,180ℓ/min 吸管 VP φ80mm 9.3m ストレーナー位置 14.0m~ 25.0m、30.0m~33.0m 自然水位 3.0m 揚水水位 9.85m ——— 栖川
2	千種牛金揚水機	千種	S55	60m	200mm		水中ポ ンプ		モーター		揚水量 350ℓ/min

維持管理計画書新旧対照表

1	第4号揚水機	金井新保806	H4	65m	300mm	200mm	テラルキョクトウ製水中ポンプ	80mm	モーター	7.5KW	揚水量 989.6ℓ/min 吸管 φ80mm SGP-B 30.8m ストレーナー位置 25.9m~30.0m 50.6m~63.0m 自然水位 8.0m 揚水水位 13.63m 栖川
2	特第1号揚水機	金井新保乙31-1地先	S46	80m	200mm		水中ポンプ		モーター		揚水量 420ℓ/min
3	第3号揚水機	金井新保甲238-2	S41	60m	200mm		日立PMU型水中ポンプ	100mm	モーター	11KW	揚水量 420ℓ/min
4	貝塚谷地揚水機	貝塚94-1地先	S49	70m	200mm		日立PMU型水中ポンプ	65mm	モーター	7.5KW	揚水管 φ65mm SGP 44mm H6年度ポンプ、揚水管入替
5	貝塚腰の江揚水機	貝塚81-1地先	S60	68m	350mm	200mm	エバラ水中ポンプ		モーター		揚水量 600ℓ/min ストレーナー位置 18.5m~40.5m 46.0m~51.5m 57.0m~62.5m 興和
6	貝塚第2揚水機	貝塚500-3	H6	65m	250mm	150mm	日立PMU-MV水中ポンプ	65mm	モーター	5.5KW	全揚程 58/58m 揚水量 461.4ℓ/min 揚水管 φ65mm 白ガス管 5.5m×8本 ストレーナー位置 45.5m~ 56.5m 栖川
7	出崎揚水機	金井新保甲649地先	H6	68m	400mm	250mm	日立水中ポンプ	100mm	モーター	11KW	全揚程 40m 揚水量 650ℓ/min ストレーナー位置 48.0m~ 63.0m 三祐(株)
10	新保さく井	金井新保28東道崎	H7	85m	300mm	200mm	テラルキョクトウ製水中ポンプ	80mm	モーター	7.5KW	令和5年度 基盤整備事業により廃止
8	第6号揚水機	金井新保637-1	H10	66m	300mm	200mm	日立PMU型水中ポンプ	80mm	モーター	7.5KW	全揚程 57/32m

3	新保	金井新保806	H4	65m	300mm	200mm	テラルキョクトウ製水中ポンプ	80mm	モーター	7.5KW	揚水量 989.6ℓ/min 吸管 φ80mm SGP-B 30.8m ストレーナー位置 25.9m~30.0m 50.6m~ 63.0m 自然水位 8.0m 揚水水位 13.63m 栖川
4	新保	金井新保	S46	80m	200mm		水中ポンプ		モーター		揚水量 420ℓ/min
5	新保	金井新保甲238-2	S41	60m	200mm		日立PMU型水中ポンプ	100mm	モーター	11KW	揚水量 420ℓ/min
6	貝塚	貝塚	S49	70m	200mm		日立PMU型水中ポンプ	65mm	モーター	7.5KW	揚水管 φ65mm SGP 44mm H6年度ポンプ、揚水管入替
7	貝塚腰の江揚水機	貝塚	S60	68m	350mm	200mm	エバラ水中ポンプ		モーター		揚水量 600ℓ/min ストレーナー位置 18.5m~40.5m 46.0m~51.5m 57.0m~62.5m 興和
8	貝塚第二さく井	貝塚500-3	H6	65m	250mm	150mm	日立PMU-MV水中ポンプ	65mm	モーター	5.5KW	全揚程 58/58m 揚水量 461.4ℓ/min 揚水管 φ65mm 白ガス管 5.5m×8本 ストレーナー位置 45.5m~ 56.5m 栖川
9	出崎さく井(県営)	金井新保	H6	68m	400mm	250mm	日立水中ポンプ	100mm	モーター	11KW	全揚程 40m 揚水量 650ℓ/min ストレーナー位置 48.0m~ 63.0m 三祐(株)
10	新保さく井	金井新保28東道崎	H7	85m	300mm	200mm	テラルキョクトウ製水中ポンプ	80mm	モーター	7.5KW	
11	新保さく井	金井新保637-1	H10	66m	300mm	200mm	日立PMU型水中ポンプ	80mm	モーター	7.5KW	全揚程 57/32m

維持管理計画書新旧対照表

12	新保さく井	金井新保736	H11	81m	300mm	200mm	テラルキョク トウ製 水中ポン プ	80mm	モーター	7.5KW	※基盤整備事業により廃止
9	新保太子 揚水機	金井新保 乙995-1	H11	65m	300mm	200mm	テラルキョク トウ製 水中ポン プ	65mm	モーター	5.5KW	全揚程 43/58m 揚水量 558.50/min 揚水管 φ65mm ライニング鋼 管VB 48.5m ストレーナー位置(8.5m)51.0 ~59.5 自然水位 13.9m 揚水水位 30.36m 栖川

12	新保さく井	金井新保736	H11	81m	300mm	200mm	テラルキョク トウ製 水中ポン プ	80mm	モーター	7.5KW	全揚程 45/28m 揚水量 1,2080/min 揚水管 φ80mm ライニング 鋼管VB 40m ストレーナー位置 (20m)29.5m ~35.0m 48.0m~59.0m 70.0m~75.5m 自然水位 6.46m 揚水水位 9.9m 栖川
13	新保太子 さく井	金井新保 乙995-1	H11	65m	300mm	200mm	テラルキョク トウ製 水中ポン プ	65mm	モーター	5.5KW	全揚程 43/58m 揚水量 558.50/min 揚水管 φ65mm ライニング 鋼管VB 48.5m ストレーナー位置 (8.5m)51.0~59.5 自然水位 13.9m 揚水水 位 30.36m 栖川

◎ 維持管理の方法

各地区の井戸は新保沖水利組合及び受益者と連携しながら、かんがい期前後の点検整備や日常点検を実施し、常に良好な状態に保持するとともに最高の能力を発揮できるよう維持管理業務に当たっている。

夏期渇水時には井戸水はもちろんのこと国営補給水や末端排水路からの反復利用、小型ポンプを全面的に活用し配水を行っている。

カ 揚水機場・ファームポンド

名称	規模及び構造	主要構造物	地区面積 (ha)	維持 管理	施 設 管理者	備考
第4号揚水機場	ファームポンド 貯水量 V=5,783m ³ 有効水深 H=1.5m ゴムシート張り 水中ポンプ 2台 φ150mm(2.270/min、5.5KW) 着脱式 電気設備 一式	吸水槽、用水流入、余水吐 土砂吐、ゲート施設 一式	68.0	中興 事業 区	土 地 改良区	
第5号揚水機場	ファームポンド 貯水量 V=5,534m ³ 有効水深 H=1.38m ゴムシート張 水中ポンプ 2台 φ250mm(7.200/min、30KW) 着脱式 電気設備 一式	吸水槽、用水流入、余水吐 土砂吐、ゲート施設 一式 上屋工 鉄筋コンクリート 造 除塵機 (簡易レーキ形)1基 H=2.5m, B=1.2m	76.9	中興 事業 区	土 地 改良区	
第7号揚水機場 (反復揚水機)	ファームポンド 貯水量 V=2,690m ³ 有効水深 H=0.923m L型護岸、底版コンクリート 水中ポンプ 1台 φ250mm(5.380/min、37KW) 着脱式 電気設備 一式	除塵機(簡易レーキ形)1基 H=2.0m, B=1.2m 〔反復用ゲート〕 反復ゲート 2門 鋼製スライドゲート 1門 H=0.75m, B=0.8m 転倒ゲート 1門 鋼製スライドゲート H=0.75m, B=0.8m 電気設備 一式	第4・5号 補給	中興 事業 区	土 地 改良区	

追加

追加

維持管理計画書新旧対照表

大和田 ファームポン ド	ファームpond 貯水量 V=1,300m ³ ゴムシート張 パイプライン VUφ125~250	ドレーン、給水、取水、排 水、取付水路、導水管一 式 空気弁、排泥弁、制水弁、 その他 パイプライン付帯設備一式	17.0	千種 西郷 維持 管理 組合	土 地 改 良 区	
--------------------	---	---	------	----------------------------	--------------	--

◎ 維持管理の方法

各地区の揚水機場、ファームpondの維持管理は中興事業区及び千種西郷維持管理組合と連携を図り維持管理業務を行っている。常に良好な状態に保持するとともに最高の能力を発揮できるよう、かんがい期前後の点検整備はもちろんのこと日々の点検、監視を実施し施設の保護に努めている。

(2) 配水の時期及び方法
省略

(3) 干ばつ時における処置
省略

(4) 他の農業水利団体との関係
省略

(5) 制裁規定
省略

第3節 排水施設関係

(1) 排水施設（排水路を含む）の種類、規模、構造及び維持管理方法
省略

ア 排水路
排水（藤津川）

番号	名称	所在地	右岸・左岸	規模	管理者	備考
1	排水樋管	平清水480-6 地先	右岸	現場打ちボックスカルバート 1000×1000	改良区	河川への 取付

2. 配水の時期及び方法

各水系の用水の取り入れ及び分水方法は、各地域の維持管理委員が自主的に行う事とし、かんがい用水の取り入れ開始は毎年3月下旬頃から始まる。また、各取り入れ口及び分水施設毎の用水量については、従来の慣行に従って公平な配水を行うため、各地域により水配り人夫を配置し各水路の用水量を調整する。

平清水、泉、中興地区には、藤津川ダム維持管理委員会と中興事業区、千種、金井新保、貝塚地区には新保川水系の役員の方々が配水の任を担っている。

3. 干ばつ時における処置

夏期渇水時には、ダム、ため池の貯水及び揚水機を全面的に活用し、各井堰において公平な配水を行うが、不足の場合は関係者代表及び各地域の維持管理委員等の協議により、公平な用水配分計画を樹立して行う。

4. 他の農業水利団体との関係

新保川水系、藤津川水系については、当該土地改良区他に吉井土地改良区、国仲西部土地改良区の区域の一部にもかんがいでいるが、それぞれの任意水利組合により運営され、各集落の水利組合は決められた区域の慣行の水利施設の維持管理を行う。

5. 制裁規定

別に規定を設けず。

第3節 排水施設関係

1. 排水施設（排水路を含む）の種類及び維持管理方法

本地区の耕地は、用排水兼用の水路が多く、泉、中興沖の大区画整備されてたところは排水路独自が完備され、それぞれの排水口は最終的には国府川へ排出されている。大きな排水施設は、中興排水機場と金井排水機場で管理は金井土地改良区であるが中興排水機場は中興事業区に委託して地域の方々が運営管理されている。

(1) 排水路

排水（藤津川）

番号	名称	所在地	取水河川名	規模	維持管理の方法	備考
1	排水樋管	中興乙1-1 地先	藤津川 左岸	コンクリート構造物 小断面ボックスカルバート B=0.4 H=0.4	維持管理委 員会に一任	

維持管理計画書新旧対照表

2	排水樋管	中興乙1-1 地先	左岸	コンクリート構造物 小断面ボックスカルバート B=0.4 H=0.4	改良区	
3	排水樋管	中興乙9-4 地先	左岸	コンクリート構造物 B=0.4 H=0.4	改良区	
4	排水樋管	中興乙13-3 地先	左岸	コンクリート構造物 B=0.4 H=0.4	改良区	
5	排水樋管	中興乙51-1 地先	左岸	排水樋管 (φ600mm)	改良区	荒貴橋上 流左岸

排水、農道橋 (中津川)

番号	名称	所在地	右岸・左岸	規模	管理者	備考
1	排水樋管	千種704-1 地先	中津川 左岸	現場打ちボックスカルバート構造 1000×1000、L=36.0m	改良区	
2	排水樋管	千種493-5 地先	中津川 左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 排水樋管 φ600 L=34.5m	改良区	
3	排水樋管	千種749-4 地先	中津川 右岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 排水樋管 φ600 L=38.1m	改良区	
4	排水樋管	千種478-3 地先	中津川 左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 排水樋管 φ600 L=24.1m	改良区	
5	農道橋 (橋梁)	千種488-3 地先 千種745-5 地先	左岸 右岸	鋼桁橋 B=2.2m L=39.25m	改良区	
6	排水樋管	中興乙916-1 地先	中津川 右岸	HP φ600 L=6.65m	改良区	H13.4.27 県から引 継ぎ
7	排水樋管	千種279-1 地先	中津川 左岸	B=1m×H=1m L=8m	改良区	
8	排水樋管 (旧地蔵堰)	中興乙212-1 地先	中津川 右岸	B=1m×H=1m L=7.55m ゲート：プレートゲータ構造スライ ドゲート	改良区	H16.8.23 県から譲 与

2	排水樋管	中興乙9-4 地先	藤津川 左岸	コンクリート構造物 B=0.4 H=0.4	〃	
3	排水樋管	中興乙13-3 地先	藤津川 左岸	コンクリート構造物 B=0.4 H=0.4	〃	

排水、農道橋 (中津川)

番号	名称	所在地	取水河川名	規模	維持管理 の方法	備考
1	排水樋管	千種706-4 地先	中津川 左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 排水樋管 φ600 L=34.3m	維持管理委 員会に一任	
2	排水樋管	千種493-5 地先	中津川 左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 排水樋管 φ600 L=34.5m	〃	
3	排水樋管	千種749-4 地先	中津川 右岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 排水樋管 φ600 L=38.1m	〃	
4	排水樋管	千種478-3 地先	中津川 左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 排水樋管 φ600 L=24.1m	〃	
5	農道橋 (橋梁)	千種488-3 地先 千種745-5 地先	左岸 右岸	鋼桁橋 B=2.2m L=39.25m	〃	
6	排水樋管	中興乙916-1 地先	中津川 右岸	HP φ600 L=6.65m	〃	H13.4.27 県から引 継ぎ
7	排水樋管	千種279-1 地先	中津川 左岸	B=1m×H=1m L=8m	〃	
8	排水樋管 (旧地蔵堰)	中興乙212-1 地先	中津川 右岸	B=1m×H=1m L=7.55m ゲート：プレートゲータ構造スライ ドゲート	〃	H16.8.23 県から譲 与

維持管理計画書新旧対照表

排水、農道橋（新保川）

番号	名称	所在地	右岸・左岸	規模	管理者	備考
1	排水樋管	千種丙202-1地先	新保川 右岸	排水樋管φ600（鉄筋コンクリート ヒューム管） 排水路（コンクリート）L=48.0m	改良区	
2	排水樋管	千種乙513-3地先	新保川 右岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 φ600 排水樋管 L=14.0m	改良区	
3	排水樋管	千種甲2148地先	新保川 左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 φ600 排水樋管 L=12.65m	改良区	
4	排水樋管	千種甲2126-2地先	新保川 左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 φ600 排水樋管 L=12.90m	改良区	
5	排水樋管	千種乙1123-3地先	新保川 右岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 φ600 排水樋管 L=12.40m	改良区	
6	農道橋 （橋梁）	千種甲2202-1 千種乙1707-1	左岸 右岸	鋼桁橋 B=4.0m L=15.0m	改良区	万吉橋

排水（国府川）

番号	名称	所在地	右岸・左岸	規模	管理者	備考
1	排水樋管	金井新保927-2地先	国府川 右岸	現場打BOX L=24.0m ボックスカルバート B=1.0m× H=1.0m 樋管、管理橋、防護柵、階段	改良区	

排水路

番号	名称	所在地	構造・規模	維持管理の方法	備考
①	赤坂第4-1工区 地区外排水路	中興	U、HF B=0.45～0.50 L=70	受益者	
②	赤坂第2工区 地区外排水路	中興	U、HF B=0.24～0.40 L=207	受益者	
③	勸正寺沢 排水路	千種	BF B=0.5 L=303.4	受益者	

排水（新保川）

番号	名称	所在地	取水河川名	規模	維持管理の方法	備考
1	排水樋管	千種丙202-1地先	新保川 右岸	排水樋管φ600（鉄筋コンクリート ヒューム管） 排水路（コンクリート）L=48.0m	維持管理委 員会に一任	
2	排水樋管	千種乙513-3地先	新保川 右岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 φ600 排水樋管 L=14.0m	〃	
3	排水樋管	千種甲2148地先	新保川 左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 φ600 排水樋管 L=12.65m	〃	
4	排水樋管	千種甲2126-2地先	新保川 左岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 φ600 排水樋管 L=12.90m	〃	
5	排水樋管	千種乙1123-3地先	新保川 右岸	ヒューム管全巻鉄筋コンクリート造 φ600 排水樋管 L=12.40m	〃	

排水（国府川）

番号	名称	所在地	取水河川名	規模	維持管理の方法	備考
1	排水樋管	金井新保927-2地先	国府川 右岸	現場打BOX L=24.0m ボックスカルバート B=1.0m× H=1.0m 樋管、管理橋、防護柵、階段	維持管理委 員会に一任	

追加

維持管理計画書新旧対照表

④	平清水排水路	平清水	BFB B=0.4 H=0.4 L=164	受益者	
⑤	本屋敷江排水路	千種	BFB B=0.3 H=0.3 L=162.6	受益者	
⑥	新保排水路	金井新保	L型 HF B=2.0~0.8 H=1.0~0.8 L=651.47	受益者	
⑦	鴨沢工区連絡道路	千種	コンクリート舗装 B=3.0(2.5) L=108	受益者	農道

イ 排水機場

番号	名称	所在地	排水機		原動機		全揚程 (実揚程)	排水量	吐き出し 河川	流域及び 受益面積	建物等付属設備
			種類	口径	種類	能力					
1	金井排水機場	新穂皆川	主ポンプ 2台 横軸斜流 ポンプ	1,350m m × 2台	4サイクル ディーゼル 機関 2台	131KW 210Ps (発動機)	2.50m (1.40m)	3.74 m ³ /s 7.41 m ³ /s (最大)	国府川	流域 5.7km ² 受益 297ha	天井クレーン1基 手動式トロリー型 除塵機2基 背面降下全面掻揚式 機场上屋 鉄骨造 1棟 建築面積246.98m ² 床面積255.45m ²
2	中興排水機場	金丸	PSH形(栗 村) 横軸斜流 ポンプ× 2基	900mm × 2台	防滴保護か ご形 三相誘導電 動機	75KW (電動機) ×2台	2.60m (1.90m) ×2台	1.725 m ³ /s 3.45 m ³ /s (最大)	国府川	流域 2.7km ² 受益 213ha	鉄骨構造平屋建 (170.63m ²) 真空ポンプ屋外操 作盤 ロータリーレーキ 除塵機 2基 H10~ 国営かんばい佐渡 (二期)

種類	機種	出力	付記	種類	構造及び規模
金井排水 機場 真空ポン プ	φ65mm×2台 エバラNV 型水封式 65NV67.5A	7.5kw		金井排水機 場 金井排水路	排水路総延長 L=868.21m 大型張ブロック工 771.37m 鉄筋コンクリート工 49.84m トランシジョン工 47m

(2) 排水機場

番号	名称	所在地	排水機		原動機		全揚程 (実揚程)	排水量	吐き出し 河川	関係地区 及び面積	建物等付属設備
			種類	口径	種類	能力					
1	金井排水機場	新穂皆川	SP-GH(エ バラ) 横軸斜流 ポンプ 2台	700mm × 2台	ディーゼル エンジン 2台	58PS ×2台	2.65m ×2	2.0m ³ /s 2台	国府川	流域 674ha 受益 121ha	軽量鉄骨ALC版組 積建物 真空ポンプ、封水 ポンプ、開放防滴 管形発電機 ディーゼル機関駆 動用空気圧縮機、 発電機 S45~S47県営湛水 防除
2	中興排水機場	金丸	PSH形(栗 村) 横軸斜流 ポンプ× 2基	900mm × 2台	防滴保護か ご形 三相誘導電 動機	75KW ×2台	2.60m ×2台	103.5 m ³ /min ×2台	国府川	流域 350ha 受益 210ha	鉄骨構造平屋建 (170.63m ²) 真空ポンプ屋外操 作盤 ロータリーレーキ 除塵機 2基 H10~ 国営かんばい佐渡 (二期)

種類	機種	出力	付記	種類	構造及び規模
金井排水 機場 真空ポン プ 封水ポン プ	40NV6M (エ バラ) 40SFM (エバ ラ)	2.2kw 0.75kw		金井排水機 場 古川排水路	鉄筋コンクリート柵渠 L=1,704.60m H=0.8m×B=1.0m L=570.30m H=1.2m×B=3.0m L=978.30m 合流工、取付水路、県道暗渠工、付帯工 L=156.0m

維持管理計画書新旧対照表

中興排水機場 真空ポンプ	φ65mm×2台 ANV-SL型液封式	7.5kw			L型水路 L=653.5m B=3,700mm H=1,200mm L=646.5m L型水路擦付工 B=3.85~3.70m H=1.20m L=2.0m ボックスカルバート工 B=3.85m H=1.80m L=4.0m 末端取付工 L=1.0m 管理用道路 L=646.7m B=4.0m 流入工 L=6.0m BF800 L=2.0m
-----------------	------------------------	-------	--	--	--

(2) 排水の時期及び方法
省略

(3) 洪水時における処置
省略

(4) 他の農業水利団体との関係
省略

第4節 農業用道路その他農用地の保全又は利用上必要な施設関係

地区の農業用道路及び橋梁等のほとんどが、土地改良事業に伴い拡幅整備されつつあり、一部は既にアスファルト舗装が施工されている。一部は市が直接管理に当たり、他は事業区や集落又は水系の維持管理組合の役員が保守管理に当たっている。

~~施設として、ダム、頭首工、堰、水路（パイプ）、ため池、揚水機、排水機場等がある。~~

第5節 他の事業等との関係

(1) 他の事業（上水道料）と地区内施設との関係
省略

(2) 森林、運輸、漁業等との関係
省略

(3) 治水との関係
森林の乱伐により山林は保水力を欠き、地区周辺の道路は舗装され一時的な出水によりしばしば氾濫、冠水等の災害を被っているが、ダム等の完成、区画整理事業及び国営かんがい排水事業で整備した排水機場等によりこの被害も少なくなりつつある。

(4) 外的環境との関係
省略

(5) その他の事業との関係
省略

中興排水機場 真空ポンプ	φ65mm×2台 ANV-SL型液封式	7.5kw			L型水路 L=653.5m B=3,700mm H=1,200mm L=646.5m L型水路擦付工 B=3.85~3.70m H=1.20m L=2.0m ボックスカルバート工 B=3.85m H=1.80m L=4.0m 末端取付工 L=1.0m 管理用道路 L=646.7m B=4.0m 流入工 L=6.0m BF800 L=2.0m
-----------------	------------------------	-------	--	--	--

2. 排水の時期及び方法

本地区の排水は、常時関係河川に自然機械排水されているが、自然排水できない場合は機械排水の運転を行い、運転は各地域の排水、湛水状況により維持管理委員会が自主的にを行っている。

3. 洪水時における処置

ため池、ダムが貯水可能な場合は、一時取水口を閉鎖して貯水し洪水の一時的緩和を行うほか、他地区の各排水路を巡回し、河川の高水時には機械排水に切り換えてフル運転をする。

4. 他の農業水利団体との関係
該当事項なし

第4節 農業用道路その他農用地の保全又は利用上必要な施設関係

地区の農業用道路及び橋梁等のほとんどが、土地改良事業に伴い拡幅整備されつつあり、一部は既にアスファルト舗装が施工されている。一部は市が直接管理に当たり、他は事業区や集落又は水系の維持管理組合の役員が保守管理に当たっている。

施設として、ダム、頭首工、堰、水路（パイプ）、ため池、揚水機、排水機場等がある。

第5節 他の事業等との関係

1. 他の事業（上水道料）と地区内施設との関係
河川改修事業の施行状況を勘案の上、用水の利用及び悪水の排除等に関し連絡をみつにし、万遺憾無きを期する事としている。

2. 森林、運輸、漁業等との関係
新保川、中津川、藤津川、湯の谷川は、国府川漁業組合が漁業権を有する河川であるが、維持管理事業によって及ぼす影響は少ないものと思われる。

3. 治水との関係
森林の乱伐により山林は保水力を欠き、地区周辺の道路は舗装され一時的な出水によりしばしば氾濫、冠水等の災害を被っているが、ダム等の完成、湛水防除事業による排水機場等の整備によりこの被害も少なくなりつつある。

4. 外的環境との関係
農業用水の汚水については、合併浄化槽を設置して放水し、現在市当局により下水道整備事業が進められているところであり、地域での普及が進めば今後汚水との問題も減少すると思われる。又、用水路等への塵投げ捨て防止や生活雑排水の浄化等の問題を行政と協力しながら解決していく。

5. その他の事業との関係
特になし

維持管理計画書新旧対照表

第4章 維持管理計画

当地区の維持管理費には、土地改良施設の維持管理に必要な草刈り費、排水費、施設運転操作費等の人件費、その他給水光熱費、通信運搬費、消耗品費、修繕費等の経費を賄うため維持管理費を設けます。

地区別の維持管理費は、下記のとおりです。

内 訳

地区別	金額 (円)	地区別	金額 (円)
藤津川ダム金井地区	3,445,000	中興事業区 (仲之入地区)	876,000
藤津川ダム国仲地区	2,282,000	千種西郷地区	531,000
平泉A地区	524,000	千種西郷 (ほ場整備地区)	254,000
平泉B地区	15,000	金井湛水防除地区	521,000
泉東沖地区	14,000	川東地区	81,000
泉東沖 第2換地区	839,000	新保川注水口 (小倉ダム)	3,459,000
中興事業区 (中興沖排水機)	2,323,000	新保沖水利組合	767,000
〃 (中興沖辰巳線西)	679,000	思川水系管理組合	717,000
〃 (中興沖辰巳線東)	2,291,000	合 計	19,670,000
〃 (中興沖未整理地区)	52,000		

但し、本事業費は直近の予算金額であり、毎年度の事業計画や物価の変動等により支出の増減がある。

第5章 効果

省略

(1) 省略

(2) 省略

(3) 省略

第6章 図 面

第1節 金井土地改良区 区域図

省略

第2節 用水、配水系統図

省略

第3節 排水系統図

省略

第4章 維持管理計画

当地区の通常的維持管理費として、排水費、草刈り費、浚渫費、点検費、運転操作費等の人件費、その他給水光熱費、通信運搬費、消耗品費、修繕費等の運営維持費があります。

地区別の維持管理費は、下記のとおりです。

内 訳

地区別	金額 (円)	地区別	金額 (円)
藤津川ダム地区	5,840,000	千種西郷地区	608,000
平泉地区	814,000	千種西郷 (ほ場整備地区)	255,000
泉東沖地区	62,000	金井湛水防除地区	364,000
泉東沖 第2換地区	489,000	川東地区	153,000
中興事業区 中興沖地区 仲之入地区	8,050,000 (5,780,000) (2,270,000)	新保川水系地区	1,065,000
		合 計	17,700,000

但し、本事業費は通年の平均金額であり、年度の事業計画や物価の変動等により支出の増減がある。

第5章 効果

本事業の施行により、上がる効果は次の諸点にある。

1. ダムを始め、各種事業により造成された施設の効果が最高限に発揮されることが可能となる。
2. かんがい排水の一元化によって、合理的な用水管理が可能となり、減収防止が見込まれる。
3. 従来個々に行われてきた維持管理が統一されることにより、これに要する経費が削減され農業経営が有利になる。

第6章 図 面

第1節 金井土地改良区区域位置図

別添図面

第2節 用水、配水系統図

別添図面

第3節 排水施設位置図

別添図面